

令和6年度外務大臣表彰授与式の実施

2024年11月7日、令和6年度外務大臣表彰授与式が総領事公邸において実施され、サトミ・オオイシ・アズマ氏及びジョルジ・イシイ氏が受賞されました。

サトミ・オオイシ・アズマ氏の功績

同氏は、1971年に日本語教師として教鞭を握り、以降累計で40年以上に亘って日本語の指導に尽力。また自らも日本語教師としての技術向上を怠らず、JICAや国際交流基金等が提供する日本語教師研修に多数参加。これらの功績と実力が認められ、2009年からはパラナ連邦大学人文学部現代外国語学科日本語コースにて助教授を務め、2022年から南パラナ日本語教育センター長に就任した。また日本語学科初心者学生向けに書籍を出版するなど、現地における日本語教育の発展と普及に大きく貢献している。



アズマ氏と三井総領事夫妻



同氏と招待者、三井総領事

ジョルジ・イシイ氏の功績

ブラジル第2位の日系社会を有するパラナ州で、クリチバ日伯文化援護協会会長を計3期6年間務め、日本との関係強化及び日系社会の地位向上に尽力。当地進出日本企業や現地社会と良好な関係を構築して寄付を集め、同協会の会館改修や備品の整備を行った他、数多くの日本文化発信イベントを開催した。また、在クリチバ日本国総領事館とも連携して、草の根無償資金を活用し同協会が運営する日系学生寮内の学習・医療環境を向上させた。また、パラナ州内の全日系団体を束ねるパラナ日伯文化連合会でも副会長を計9年間務め、州内日系団体間の連携強化に努めた。



イシイ氏と三井総領事



同氏と招待者、三井総領事



受賞者と三井総領事